

阿蘇市のニュースをお届けします

フラッシュニュース

犠牲者の追悼と災害からの復興を祈って。
「九州北部豪雨災害犠牲者阿蘇市合同慰霊祭」

九州北部豪雨災害が発生してから100日が経過した10月20日、一の宮中学校体育館で災害犠牲者合同慰霊祭が執り行われました。

慰霊祭には、ご遺族・ご親族をはじめ各救助機関や市民、各行政機関、各地区の区長など約400名が参列。冒頭に全員で黙とうをささげた後、市長からお亡くなりになられた方々への哀悼のことが贈られました。



続いて、ご遺族である岩下唯実さん、山部経浩さん、田中和利さんから生前の思い出やお別れの言葉が贈られ、粛々とする中、会場では時折すすり泣く声も聞かれました。

最後に参列者全員による献花を行い、災害犠牲者のご冥福と復興への誓いを新たにしました。

阿蘇市では21名の方がお亡くなりになり、今もなお、お一人の行方が分かっていません。

『阿蘇市』が空を飛んで魅力を発信！

市では、阿蘇市の魅力を全国に発信するため、機体に「阿蘇市」の文字とリンドウの花をラッピングし、機内全席に阿蘇市の紹介パンフレットを設置してPRする事業を7月30日から行っています。

これは(株)ANA総合研究所が展開する地域活性化事業の一環として行っているもので、県内では初めての取組みとなります。

9月27日には、ラッピングされた航空機が初めて阿蘇くまもと空港に到着した



ことを受け、豪雨災害復興を祈願した阿蘇プレーン就航祈念イベントを阿蘇くまもと空港で開催しました。

イベントでは、YMCA尾ヶ石保育園の園児や阿蘇温泉観光旅館協同組合、阿蘇市観光協会関係者などが搭乗者のお出迎えを行い、阿蘇のお菓子やグッズを搭乗者に手渡しました。

このラッピングされた機体は来年5月末日まで全国各地を飛び回り、阿蘇市の魅力をPRする予定です。

★★★輝く人たち!★★★

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人を紹介します。

豪雨災害時に身の危険をかえりみず人命救助に協力した協力者4人に感謝状贈呈。

豪雨災害が発生した7月12日、赤水において自動車で走行中に、冠水した道路上で身動きが取れなくなった男性の救助に協力したとして、大野友浩さん（宇土市）、西村誠司さん（蔵原）、島村公章さん（赤水）、山田裕也さん（赤水）の4人に阿蘇広域消防本部から感謝状が贈呈されました。

地元建設会社に勤める4人は、災害時に自主的に見回り活動を行っていた際に、濁流の中で身動きが取れない車を発見。普通車両では車に近づくことができないことから、会社のダンプカーを持ち出し、消防署員とともに、ダンプカーで救助現場まで誘導し、人命救助に協力。無事に救助することができました。

感謝状贈呈に際し、高藤英司消防長は「目の前で救助を求めている人を救助することは、当たり前のようにだが、自身の身の危険があるときには、なかなかできることではない。勇気と行動力に敬意を表し感謝します」と、4人に感謝の言葉を述べました。



▲右から大野さん、西村さん、島村さん、山田さん。

バレーボールジュニア日本代表としてアジア大会に出場し優勝!
池田隼平選手（法政大学2年・阿蘇北中出身）



▲池田隼平 選手
JVA 承認 2012-10-009

バレーボール国際大会である第16回アジアジュニア男子選手権大会が9月27日から10月5日にかけてイランで開催され、赤水出身の池田隼平選手（法政大学2年・阿蘇北中出身）が、日本代表として出場し、見事優勝しました。

アジアの強豪16チームが参加する中、予選ラウンドをトップで通過した日本は、準決勝のインド戦で今大会初めてセットを落とすと、巻き返しを図るべく池田選手らを投入し、流れを取り戻し見事勝利。池田選手は決勝進出の立役者となりました。決勝では中国と対戦し、セットカウント3-0で勝利し、大会2連覇を果たしました。

池田選手は、中学生からバレーボールを始め、鎮西高校在学時代には、エースとして全国大会準優勝を飾るなど、第一線で活躍。現在は法政大学に在学し、1年生からレギュラーとして活躍しています。

今回、優勝したジュニア日本代表チームは、世界大会の出場権を獲得しており、池田選手はその大会での日本代表選出に向けて、日々練習に励んでいます。

五岳を望む聖地 あそ宮地墓地

募集区画 5㎡より各種 全区画平地

阿蘇市一の宮町宮地4699

一の宮総合運動公園通り

電話 (0967) 22-6099

墓地・墓石の事なら何でもご相談下さい
洗練されたデザイン・確かな施工

有限会社 石 翔 へ

お気軽にお問い合わせ下さい。

★★輝く人たち★★

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人をご紹介します。

健闘を 祈る!

●第25回全日本マーチングコンテスト

森 航さん(熊本工業高2年、阿蘇北中出身)
金子 瑠華さん(11年、一の宮中出身)
11月18日に大阪府で開催される全国大会に九州代表として出場します。健闘を祈ります!

全国家庭婦人バレーボールいそじ大会で3位!
阿蘇チーム2度目の全国大会で大健闘!

第24回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会が10月5日から3日間、北海道札幌市で開催され、県代表として出場した阿蘇郡市の婦人で行く「阿蘇チーム」が見事3位に入賞しました。

本大会は50歳以上を対象にした大会で、各県予選を勝ち抜いた64チームが参加。阿蘇チームは県予選大会から全国大会予選リーグの青森、茨城戦まで1セットも落とすことなく勝ち進みました。

最終日の決勝トーナメント準決勝戦で、優勝した兵庫県代表チームに惜しくも敗れましたが、入賞できなかった4年前の埼玉大会のリベンジを果たし、堂々の3位入賞という結果でした。



▶選手の皆さん(阿蘇市の方)。

写真右から塚本美雪さん、村津ひでみさん、中川仁美さん、堀まゆみさん、江藤千代子さん、木下きよみさん、後列右、村上栄子さん、山口みつるさん。

地域で楽しく!パン食い競争など9種目

役犬原スポーツ大会



役犬原校区の公民館活動の一環として第8回スポーツ大会が10月21日、旧役犬原小学校運動場で開催されました。毎年区民全体で取り組まれ、楽しい種目が盛りだくさん。今年も天候に恵まれ大盛会でした。なお今回は、7.12豪雨災害への義援金箱がテント前に設置され、地区の皆さんの善意が後日阿蘇市役所に届けられました。

※また同じく公民館活動として10月27日に、役犬原地区子ども会が南阿蘇村立野の黒川第一発電所及びダムを見学し、水の力や河川的环境について学習する取り組みも行われました。

J R阿蘇駅舎トイレがリニューアル

利便性や快適性の向上に期待



◀男子トイレ。

老朽化が進んでいたJR阿蘇駅のトイレが9月1日から、阿蘇市、JR九州、産交バス株式会社による資金拠出により、JR阿蘇駅舎内へ移転新築しました。

内装は白を基調とし、多目的トイレの設置や洋式便器化など機能が充実されました。JR阿蘇駅周辺を訪れる方への利便性や快適性の向上が期待されます。是非ご利用ください。

※早朝及び夜間のご利用はできません。